



参議院議員 たかがい 恵美子

看護が一番になった
国政選挙

こんにちは、高階(たかがい)恵美子です。
7月の選挙では全国の皆様から21万を超える希望を頂戴し、参議院議員として初当選させていただきました。
第22回参議院議員選挙は、看護が一番になった国政選挙でした。
だから、私はいま、胸のバッヂに触れるとき、そして鏡に映る自らの姿を

目にするとき、いつも誇らしい気持ちになるのです。「絶えずこの活動へのエネルギーを送り続け、支えてくださったお一人お一人の情熱がここに結集している」と、ますます身も心も引き締まるようです。
決戦までは準備期間を含めると30か月でしたが、たったそれだけの間に、同じ看護職仲間の情熱が、現場一筋でたたき上げてきた無名の看護職を参議院議員・たかがい恵美子へと育て上げてくださったのです。その間に各々が直面した出来事の数々、そしてそのときに味わった思いは如何ばかりであったか。これは単純に想い巡らせるばかりでは到底知り尽くせません。このことについては、ゆっくりじっくり時間をかけて、私自身が皆様の体験談などを改めてお聴きして回らなければと考えております。

皆様との約束を果たすべく
努力してまいります

胸のバッヂにお一人お一人の情熱が結集している

った席につき、国会で堂々と論戦を張っていくことができるのですから、皆様との約束を一つひとつ着実に果たすべく、いっそう努力精進してまいります。

選挙後の活動報告 第一報

ところで、新しいスタートからは、や2か月が経とうとしています。新入議員の毎日ってどうなんだろう?と関心をお持ちの方々も多いのではないのでしょうか。せっかくの機会ですから、当選後の日常を、紹介させていただきますと思います。

7月20日朝、総務省にて「参議院比例代表選出議員当選証書をいただきました。一枚の紙がずっしりと重く感じられ、嬉しさと感激で全身に震えが走りました。ここで初めて当選者本人であることを認められ、この日に議員バッヂをいただきました。

参議院議員としての任期は7月26日から始まりました。7月30日、土砂降りの中、国会正面から初登院しました。なお同日午後、国会の開会式に天皇陛下がお出ましになられるときには、雲ひとつない晴天でした。

議員としての初仕事は、参議院議長

たかがい恵美子事務所スタッフ

田中 健司

南野知恵子議員の秘書を務めて参りました。これまでの経験を活かし、高階恵美子事務所が円滑にスタートできるよう、微力ながら力を尽くしますので、よろしくお願い申し上げます。

伊勢 健一

若輩者ではありますが、元気いっぱい頑張りますので、看護連盟会員の皆さま、ご指導をよろしくお願いいたします。

菊池 幸子

参議院選挙に引き続き、皆さまにはお世話になります。たかがいを支え、私自身のテーマでもあります社会保障制度の充実を目指したいと思います。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



たかがい恵美子の日々の活動を支える3人
左から、伊勢さん、田中さん、菊池さん

を選ぶことでした。参議院本会議場で厳かに執り行われる投票の様子を見ながら、選挙で選ばれた者が最初になければならないことは選挙なのだ、と不思議な感慨がありました。

本会議場での参議院議員・たかがい恵美子の座席は、議長の正面、前から3番目です。右からみても左からみても中心に位置するところですから、議論の様子がとてもわかりやすいです。

次の臨時国会が開催されるまでの暫定的な所属として、常任委員会は厚生労働委員会、特別委員会は沖縄及び北方問題に関する特別委員会の委員に任命されました。正式な所属は、9月下旬に招集される臨時国会で決定されます。

参議院会館の事務所は714号です。北西の方向に窓があり、その先に自民党本部があります。このため、たかがいの執務室からは常に「自由民主党」の看板が広がる景色を望むことができます。

自由民主党の中で、この選挙で純粋に国会議員デビューした新人議員は18人でした。これからの議員活動でも何かと結束していこうとさっそく同期会が発足し、たかがい恵美子は幹事役を務めさせていただくこととなりました。

いまのところ、初めてづくしの新人議員活動ですが、事務所では3人の秘書さんたちに支えていただいております。力を合わせてがんばってまいりますので、今後ともよろしくお力添えくださいますようお願いいたします。

国会議事堂の正面入り口の前で



議員バッヂをつけていただいて、いよいよスタートラインへ



7月20日総務省で当選証書を受けました



714号室からは自民党本部が真正面に見えます



参議院議員会館の事務所714号室です。まだまっさらな状態です。



初めて登院板のボタンを押しました



本会議場へ。左は上野通子議員(栃木県選挙区)